慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.5（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「お茶を濁す」の意味はどれですか？

- ○ 相手の意見を真っ向から否定する
- ○ お茶を飲んで気分を落ち着かせる
- ○ その場しのぎの言動でごまかす
- ○ わざと難しい話をして相手を困らせる

問2　仲裁に入ってくれたおかげで、彼の（　）が立った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 手
- ○ 顔
- ○ 足

問3　店長は店全体に（　）を配り、客の様子を確認する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 足
- ○ 耳
- ○ 手

問4　「顔が売れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 知らない人ばかりの場所で、急に顔が売れて困った。
- ○ 商店街で顔が売れるほど、毎日買い物に出かけた。
- ○ 鏡を見ていたら、自分の顔が売れることに気づいた。
- ○ 何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。

問5　「目をかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 遠くの景色に目をかけると心が落ち着く。
- ○ 部長は新人である彼に特別に目をかける。
- ○ 授業中に目をかけると先生に怒られた。
- ○ 目をかけると疲れるので休憩する。

問6　家族のために（　）を粉にして働く。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 皮
- ○ 爪
- ○ 筋
- ○ 身

問7　「腕を振るう」の意味はどれですか？

- ○ 準備を念入りにして機会を待つ
- ○ 持っている能力や技術を十分に発揮する
- ○ 自分の力を誇示して威張る
- ○ 一生懸命に努力して仕事をする

問8　「腰を抜かす」の意味はどれですか？

- ○ あまりの驚きに、立っていられなくなる
- ○ 重いものを持って、腰を痛めてしまう
- ○ 失敗をして、自信を失ってしまう
- ○ 長い間座りすぎて、足がしびれる

問9　「水と油」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 水と油をコップに入れて、よくかき混ぜて飲んだ。
- ○ 水と油を合わせると、とても美味しいドレッシングができる。
- ○ 考え方が全く違う二人は、まさに水と油のような関係だ。
- ○ 料理を作るために、ボウルに水と油を混ぜ合わせた。

問10　「鼻を突く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ ゴミ捨て場の悪臭が鼻を突いた。
- ○ 鼻を突いて、においを確認した。
- ○ 彼は怒って相手の鼻を突いた。
- ○ 転んで鼻を突いてしまい、血が出た。

問11　二人の話し合いに（　）槍を入れるようなことはやめよう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 縦
- ○ 前
- ○ 後ろ
- ○ 横

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう